

Saturday, October 23

Surgical

Hall A

豊橋ハートセンター

Surgical
LIVE

9:00-17:30 術者： 9:00~12:30 天野 篤 (順天堂大学医学部)
 14:30~17:30 大北 裕 (神戸大学医学部)
 オペ室ディレクター： 9:00~17:30 大川 育秀 (豊橋ハートセンター)

高橋病院

Surgical
LIVE

9:00-17:30 術者： 9:00~12:30 倉田 篤 (大和成和病院)
 14:30~17:30 小宮 達彦 (倉敷中央病院)
 オペ室ディレクター： 9:00~17:30 夜久 均 (京都府立医科大学)

9:00-12:30 手術ライブデモンストレーション1

座長： 浅井 徹 (滋賀医科大学)、渡邊 剛 (金沢大学医学部)
 コメンテーター： 高梨 秀一郎 (日本心臓血管研究振興会附属榊原記念病院)、
 高橋 政夫 (平塚共済病院)、道井 洋吏 (心臓血管センター北海道大野病院)、
 東上 震一 (岸和田徳洲会病院)、藤松 利浩 (相澤病院)

スペシャルレクチャー
 ■ CABGは生き残る

演者： 須磨 久善 (葉山ハートセンター)

14:30-17:30 手術ライブデモンストレーション2

座長： 南淵 明宏 (大和成和病院)、勝間田 敬弘 (大阪医科大学)
 コメンテーター： 伊藤 敏明 (名古屋第一赤十字病院)、島倉 唯行 (福山循環器病院)、
 高橋 賢二 (青森市民病院)、中山 正吾 (高松赤十字病院)、
 森田 茂樹 (九州大学病院)

スペシャルレクチャー
 ■ 大動脈外科の面白さ

演者： 島倉 唯行

Surgical 2004

Complex Catheter Therapeutics

CCT Surgical Course Objectives

心臓外科を取り巻く環境は大きく揺れ動いています。

医学的には Drug Eluting スtentが
 いよいよ上陸間近となり、PCI がますます
 隆盛となる中で大阪夏の陣で徳川勢を
 迎え撃つ豊臣方のような、あるいは米軍
 の上陸を控えた昭和 20 年夏ごろの日本
 のような緊張感が漂っています。社会的
 には厚生労働省の 100 例規制が「数」
 の議論を活発化させ、情報開示と権利意
 識の進展によりかつて一部の施設で横行
 した医療ミスの「ごまかし」や「隠し立て」
 がもはや効かなくなり、独立行政法人化
 と包括医療の逐次導入により無駄の多い
 素人医療が許されなくなるという現実の
 中に突入しつつあります。これは唐突な
 出来事ではなく先進国の歴史を見ればう
 なづける必然的な時代の流れです。スー
 パーローテートの開始は従来の医局主導
 型人事に波紋を投げかけると言われてい
 ます。患者さんは立ち上がり、お役人は
 ますます高飛車となり、医学生や若手医
 師は目を覚まし、病院は存亡を賭けた闘
 いのために自立化を図り、... という感が
 顕著になって来ました。

こうした新しい局面に従来の学会が十分
 対応できているかどうか、疑問の声があ
 ちこちから上がっています。例数規制
 では動きの悪さで定評のある日本政府に
 さえ遅れを取り、さらには例数規制に対
 する緩和請願という事態は往生際の悪さ
 として多くの心ある心臓外科医の失笑さ
 え買いました。会長から若手に至るまで個
 々の外科医は立派で魅力ある方が多いな
 がで集合体としての学会の歯切れの悪さは
 どうしたことかという疑問も多数聞かれま
 した。専門医制度も国際水準からはほど
 遠く、新しい時代の心臓外科医を育てか

つギルドを守るようなものとはほど遠いと、
 実力派外科医からは失望の声がでています。
 この春から例数規制はやや緩和されたか
 のように見えるものの、財政破綻してい
 る国家で無駄な医療を許す余裕が年々無
 くなるなかで、これは一時的な現象でしょう。
 実際、全体の医療費を引き下げて例数が
 多い施設を優遇するという方針（医療費
 の少ない施設が事実上点数減になる）が、
 さしあたり軽微ながらも実施されたことが
 これを裏付けています。

ただでさえ学会が多すぎると言われる
 この国で、CCT という新しいパラダイム
 の「学会」が多数の医師とコメディカル
 の参加を得て年々隆盛になっている事実は、
 この CCT が従来の学会にはない、新し
 い魅力を持っているからではないかと思
 います。それは権威や因習に囚われ難い、
 実力ある個性の集まりとぶつかり合いゆえ
 に面白く魅力的なのではないかと思いま
 す。こうした集まりが大方の支持を得るとい
 うことは、従来の日本型ムラ社会的発想が
 西欧型個人主義的発想へと転換しつつあ
 ることと軌を一にしているのではないかと
 も思います。封建制度に対する自由の勝
 利と言え大げさでしょうか。

ともあれ問題山積の心臓外科業界の中
 で一条の光を投げかけるような、厳しく
 とも面白く夢のある集まりを目指して今年
 も CCT をお世話させて戴けることを世話
 人一同光栄に存じます。肩の凝らない雰
 囲気の中で皆様の遠慮ない積極的なご参
 加を期待し、国際都市 Kobe にてお待ち
 申し上げております。

京都大学心臓血管外科 米田正始

Saturday, October 23

Surgical

Hall A

8:00- 9:00 **モーニングセッション**

心臓外科バブル崩壊後生き抜ける外科医になるために
CABGの需要予測-どのような外科医が生き残るのか? -求められる能力と資質-

座長： 渡邊 剛 (金沢大学医学部)

- 心臓外科バブル崩壊後-どのような外科医が生き残るのか? 向原 伸彦 (兵庫県立姫路循環器病センター)
- 緊急冠動脈バイパス術の臨床成績からみた当院心臓外科チーム 吉田 成彦 (新葛飾病院)
- DES時代に求められる外科医の資質 荒井 裕国 (東京医科歯科大学)
- どのような外科医が生き残るのか? 竹村 博文 (岐阜大学医学部)
- 求められる能力と資質- 高橋 英介 (富永病院)

共催：テルモ株式会社

12:30-14:30 **ランチョンタイムトーク**

心臓外科施設のあるべき姿を考える

司会： 南淵 明宏 (大和成和病院)

パネリスト： 川副 浩平 (岩手医科大学附属病院)
佐野 俊二 (岡山大学医学部)
島本 光臣 (静岡市立静岡病院)

17:30-19:30 **ディナーカンファレンス**

口より手が動くための外科サイエンス

座長： 米田 正始 (京都大学医学部)

- OPCABデバイスのサイエンス 荒井 裕国 (東京医科歯科大学)
- Coronary患者さんを助けるための研究 OPCABと虚血性MR手術をめぐって 米田 正始 (京都大学医学部)
- 実践で役立つDeviceとMethod: ドーナッツ・スパイ・コアテック..そして... 高橋 政夫 (平塚共済病院)
- 心房細動手術の落とし穴 新田 隆 (日本医科大学)
- 口より手が動くための外科サイエンス 渡邊 剛 (金沢大学医学部)

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

Sunday, October 24

Surgical

Hall A

豊橋ハートセンター

9:00-12:30 術者： 上田 裕一 (名古屋大学医学部)
オペ室ディレクター： 大川 育秀 (豊橋ハートセンター)

Surgical
LIVE**高橋病院**

9:00-12:30 術者： 樋上 哲哉 (島根大学医学部)
オペ室ディレクター： 夜久 均 (京都府立医科大学)

Surgical
LIVE9:00-12:30 **手術ライブデモンストレーション3**

座長： 米田 正始 (京都大学医学部)、種本 和雄 (川崎医科大学)

コメンテーター： 荒井 裕国 (東京医科歯科大学)
腰地 孝昭 (熊本中央病院)

菊池 洋一 (国立病院機構帯広病院)

新浪 博 (順天堂大学医学部)

向原 伸彦 (兵庫県立姫路循環器病センター)

スペシャルレクチャー

■ CABGの今後-ロボット手術を視野に入れたOPCABと重症虚血性心筋症に対する手術
演者： 磯村 正 (葉山ハートセンター)

8:00- 9:00 **モーニングセッション**

私のCost Containment

減速医療経済と独法化時代の視点とテクニック

座長： 佐野 俊二 (岡山大学医学部)

- Evidenceに基づく経済効率を重視した 心臓外科診療内容の向かうべき方向性について 川淵 孝一 (東京医科歯科大学医療経済学分野)
- 独法化時代の病院経営・経済 -京大病院における対応- 吉原 博幸 (京都大学医療情報部)
- 採算のとれる心臓外科とは 大川 育秀 (豊橋ハートセンター)

12:30-14:30 **ランチョンタイムトーク**

模擬裁判

優良施設でも訴訟に巻き込まれる事がある、その対策

[監修、裁判官役] 鈴木 利廣 (すずかけ法律事務所)
[裁判官役] 小川 英郎 (ウェール法律事務所)
[裁判官役] 五十嵐裕美 (ブルミエ法律事務所)
[執刀医役] 石井 麦生 (すずかけ法律事務所)
[原告本人役] 後藤真紀子
[被告代理人役] 松田 耕平 (城北法律事務所)
[原告代理人役] 大村 恵実 (ミネルバ法律事務所)
[脚本] 細川 大輔 (東京あさひ法律事務所)
[ナレーション] 武田 志穂 (城北法律事務所)

協力：医療問題弁護団 (<http://www.iryu-bengo.com/>)

共催：ソーリン株式会社・藤沢薬品工業株式会社